

TEIKYO UNIVERSITY
SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2011

★★★★★★★★★★
TEIKYO
UNIVERSITY
SPORTS OFFICIAL

YEAR BOOK 2011

★★★★★★★★★★

帝京大学 剣道部

KENDO



イヤーブック発刊に寄せて

帝京大学理事長・学長

冲永佳史

帝京大学八王子キャンパス事務長
強化クラブ室 室長

帝京大学八王子キャンパス
学生サポートセンター・グループリーダー

強化クラブ室 副室長

古張 隆

直井 範行

帝京大学剣道部率いる中里祥雄監督は、
今夏を含めここ16年ほど、近隣の中学生を対象にして、夏期剣道教室での指導を行つてまいりました。同教室ではおよそ150名の参加者を集め、丸々3日間に渡り、剣道の心構えから実際の細かな技術に及ぶまでを、「伝承」しています。

受講する中学生のなかには初心者の生徒もいますが、聞くところによると3日間のなかでみると内に競技に適応し、最終日の午後ともなると試合ができるまでに成長を遂げるようです。

剣道7段、教士である中里監督のキメ細かな指導の元、二つのことに打ち込む若者の可能性とエネルギーは、計り知ることができません。

本学剣道部も今シーズンは四年生を中心とし、無限の可能性を秘め、戦力も充実し、機も熟した時期に入ってきたようです。
まさに「瞬」が勝負を分ける剣道競技これまで以上に邁進し、日々の鍛錬の成果を大会でいかんなく發揮してくれることを願っております。

2011年8月。文字通りの炎天下の中、本学剣道部は夏の陣・天理にて強化合宿に励んで参りました。

同志社大学。立命館大学。花園大学。京都産業大学等々。関西を中心とした名立たる伝統校と凌ぎを削り、お互い切磋琢磨してきたようです。

そして9月。このイヤーブックが発刊されるころには、いよいよ団体戦の最初の関門『関東学生剣道優勝大会』に臨むこととなります。

帝京大学剣道部は昭和41(1966)年に創部され、現在に至っております。
昭和41年は帝京大学が創立された年であり、大学と共に歩んできた由緒ある強化クラブは、今年で45年の歴史が経過しました。
昨年の『関東学生剣道優勝大会』では男子選手が全日本大会へ駒を進めることができず、女子選手は全日本大会三回戦敗退となりました。

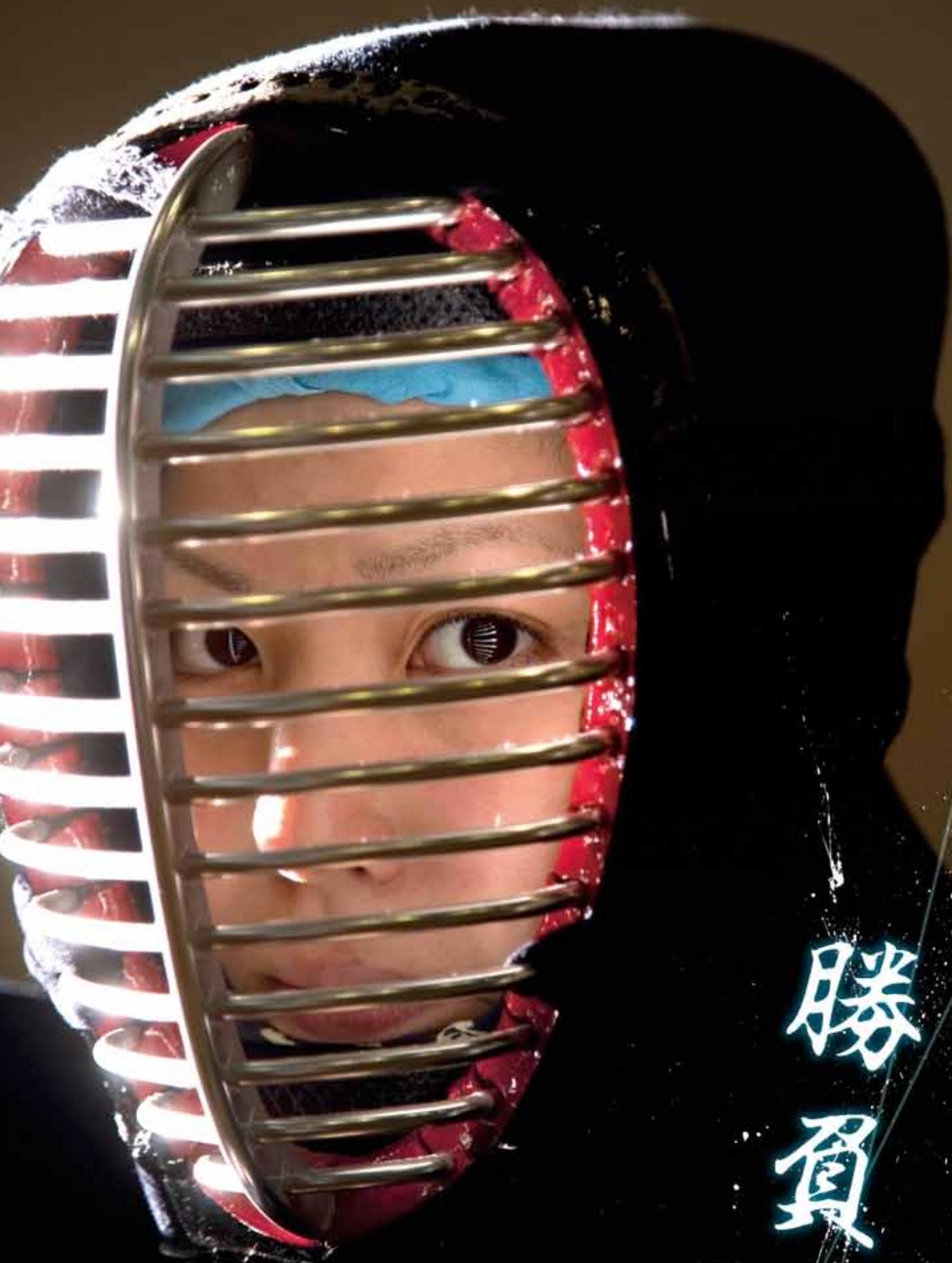
12月に新体制三年生以下の選手で本学蔵友館において25の大学が参加して「都下大学剣道大会」が開催され、本学剣道部が優勝をしました。これで弾みがつき平成23年度の『関東学生剣道優勝大会』の活躍を期待しています。

更に精進して良い結果を出してください。
大学の歴史と共に歩んできた帝京大学剣道部に栄光あれ。





勝負



ドドン!!
武道場に響く太鼓の音とともに、部員が整列。

挨拶の後、一斉に素振りが始まった。

竹刀を振るもの、木刀を握るもの。各人が一心に動き、風を起こす。場は次第に熱気を帯びてくる。
「ひとつひとつ考えて振れ!」

中里監督の声が響く。

帝京大学剣道部は、昨年、関東学生剣道

優勝大会(以下、関東大会で、クラブとしてこ

れまで最高のベスト8に進出。強豪校が揃う

関東での実績は、当然、全日本学生剣道優勝

大会(以下、全日本大会)でも十分上位入賞

を期待された。だが、全日本大会では実力が

十分発揮されず初戦敗退、昨年は、関東大会

でも結果が残せなかつた。悔しさ、反省迷い。

今年はそこから這い上がる年だ。帝京大学剣

道部を率いて11年目の中里監督は、「でござ

は十分。去年の失敗が選手を育てた」と語る。

「極端に言うと、相手と見詰め合つて、気持ち

で負けたほうが打ち込まれる。剣道の内容が

より高くなつて、難しさもわかると同時に、勝

負の感動、奥深さも味わえるようになります

に『うわべだけの自信をなかなか捨てられない』悪い部分が出た。私は両方経験してよかつたと思っています。本当に勝ち上がっていくためには、何が必要か。部員たちは、集中して気を抜かないことの大切さを、負けて初めてわかつてきた。ここから立ち上がり始めた学生は強くなるんです。自分たちでなんとかしなければならないと、男子も女子もキヤブテンを中心によくまとまってきた。この教訓を代々受け継げば、必ず上位を狙える部になつていけるでしょう」

精神面を鍛えるコツのひとつが、冒頭の素振りの場面だった。監督の「ひとつひとつ考えて振れ」という言葉の意味は、「瞬で決まる勝負を想定し、大きく打つ、速く打つ、前進しながら打つ、後退しながら打つ、竹刀の先端が最短距離で動くように打つなど、自分がどう打つか、二振りごとに考えると」という意味だったのだ。さまざまの場面を想像することで、いざというとき、体は自然に動くようになる。

厳しさの中に、学生を育てる教育者として

の深い理解と愛情がある。監督は、言葉でアドバイスするかわりに、警視庁剣道部・実業団との合同練習など、部員の実力養成のため、工夫を凝らす。

「全国覇者を多数輩出している警視庁の選手は、学生たちにとってはスーパースターのよう

な存在です。格上のすごい人たちとの練習は貴重な体験。警察の剣道指導者になった帝京OBもいるので、警察官を目指す学生にとっては、将来を考える上でも有意義だと思います」

ら」とアドバイスをしますが、基本的にああだ

のは、高校で優勝経験のあるような選手でも、誰でも苦労する。だから、僕はよく言うんで

す。高校時代の実績は関係ない。大学には大

学の剣道があると理解できれば、力は伸びる

。精神面を鍛えるコツのひとつが、冒頭の素振りの場面だった。監督の「ひとつひとつ考えて振れ」という言葉の意味は、「瞬で決まる勝負を想定し、大きく打つ、速く打つ、前進しながら打つ、後退しながら打つ、竹刀の先端が最短距離で動くように打つなど、自分がどう打つか、二振りごとに考えると」という意味だったのだ。さまざまな場面を想像することで、いざというとき、体は自然に動くようになる。

厳しさの中に、学生を育てる教育者としての深い理解と愛情がある。監督は、言葉でアドバイスするかわりに、警視庁剣道部・実業団との合同練習など、部員の実力養成のため、工夫を凝らす。

「全国覇者を多数輩出している警視庁の選手は、学生たちにとってはスーパースターのよう

な存在です。格上のすごい人たちとの練習は貴重な体験。警察の剣道指導者になった帝京

OBもいるので、警察官を目指す学生にとっては、将来を考える上でも有意義だと思います」

01 こだわるのは「勝負」

keyman
Interview

負けて初めてわかることがある



監督 中里 祥雄



自分の半生をこの大学の、この剣道部に捧げてきた。帝京大学剣道部のOBとして同部の監督に就任し今年で11年目。慣れ親しんだ体育館で、数々の汗と涙を見てきた。一昨年の関東学生剣道大会では創部以来最高のベスト8進出に導き、その粘りと、しぶとい剣捌きは他校の生徒から「帝京大学と当たりたくない」と、恐れられている。その根底にあるものは？ 指導者である中里祥雄監督に話を聞いてみた。

取材文 ペリー荻野 text by perry ogino



帝京大學體育局劍道部



帝京のプライドを背負つて 戦える選手に

日々の稽古で力を入れているのは、「部内戦」。代表選手の選び方も学年や高校時代の実績は関係なし。中里監督ならではのやり方だ。

試合では、会場の人みんな自分を見ているようと思えて、パッと上がってしまうことが多い。強くなるためには、部内で戦い、みんなの目が自分に注がれても、緊張しない精神力をつける必要がある。また部内戦は、個人がどれだけ努力しているか成果を發揮できる場だし、下位の子が先輩に打ち勝つこともある。勝つことは自信につながり、もっとやろうという気持ちにつながる。うちには高校時代に全国大会で優勝、準優勝経験のある「スター」はいません。力を入れているのは団体戦。個人戦の選手は、部内戦での上位6番まで出すとはつきりしますが、団体戦は部内戦では上位2名のみ確定。あのメンバーは私が選びます。なぜそういう選出をするのか? それは団体戦がもつれたときに、必ず勝敗を分ける「本がある」緊迫感の中で、帝京のプライドを背負つて戦える人『よし、ここはひとつ、俺がやる』と宣言できるような選手が望ましい』

日々コツコツと実力をためながら、「ここ二番といふとき」「自分が行きます」といえる人。この強さ、冷靜さは、社会に出ても大いに役立つと監督は見ている。

なかざと さちお

七段 教士
帝京大学剣道部の選手として活躍。自らの師匠でもある大塚敬彦師範の要請で、帝京大学剣道部コーチを経て2001年より同大学剣道部監督に就任。現在も現役選手である。

「部活を長時間やらないのは、人間の集中力が継続できるのが、2時間くらいだと思うから。寮生活も楽しいですが、今の学生は小さじころから自分の部屋を持っていた人も多い。練習が終わったら、プライベートな空間でゆっくり過ごすのもいいと思いますよ。もちろん、体調が悪いとき、落ち込むときもある。そんなときは、同じ立場の部の仲間がしっかり支えあって、こんなつながりができるのも、学生スポーツならではです。大学4年間、しっかり集中力を養い、強さを身につけてほしいと心から願っています」

私も新しく武道場が完成。部員たちも楽しみにしている。ユニークなのは、練習が一日2時間と短いことと、ひとり暮らしの部員が多いのに、寮を持たないこと。

私が番好きな言葉は『勝負』。徹底的に勝負にこだわる。でも、負ける。負けたとき、道具に当たり散らすことなど、私は許さない。武道として守るべきことをしっかりと自覚するのも大切。剣道は『人間形成の道』なんですね。」





白木 健
四年生



八嶋 悠介
四年生



熊谷 憲
四年生



吉原 有祐
四年生



山崎 和
三年生



02

剣士に必要な心の大切さをここで学んだ。
学生に大切な勤勉さもここで学んだ。
すべての準備が整った。
さあ、あいつが待つ武道場へ。
猛々しい武士のように剣を振り下ろせ。
日本一に向かって、前へ、前へ。

取材・文 ベリー荻野 text by perry ogino

猛々しく前へ

「男子選手インタビュー」



スポーツ系のジャージ、個性的なTシャツ、さまざまなスタイルで集った部員たちが、道着に着替えた途端、ひとりの剣士になる。2時間の練習中はひたすら鍛錬。そして練習後は、仲間とおおいに語り、笑い、それが学業に生活にと戻っていく。今回、このページに集った全員がひとり暮らし。自由な環境の中、帝京大学剣道部で、彼らはどんな目標を持ち、どう成長しているのか。

キャプテンの白木が、部の特長として第一

男子の場合、高校時代は体力だけで打つても勝てたが、大学では通用しない。駆け引きが上手い、強い選手には、打ちに行つても容易に当らないのだ。

試合の4分間は、本当に気が抜けない。自分が負けているとき、追いかけているとき、「本とらなきや」と思っていると、あつという間。逆に自分が勝てるときは、「長い長い(笑)」(白木)

「経験していない人は、たった4分」と思うけど、負けそうだと思つても、試合では常に相手が

いる。悔しい経験をしているから、みんな自分から食いついていくよね」(熊谷)

自分の弱さと戦った経験は大きい。同じ立場の先輩たちも後輩によく声をかける。

「僕はヒザを悪くして、高」のとき手術も経験した。その影響で大学に入つてから、中段を上段に変えた。なかなかうまくかななくて……。その後輩たちには、関東大会、全日本で勝ち進んでもらいたい。そして、自分たちは最後までいい勝ち星を増やしていく。

合言葉は「記録を残そう!」

気合を入れた練習が続くのだ。

に挙げたのは「自主性」。もっとも、すぐに自主的に活動できる選手ばかりではない。中には自分なりのやり方を見つけるのに迷う部員もいる。山崎もそのひとりだ。

「僕は1から10までこうしろと言われるとできないタイプで、かといって、自主性にも慣れてないから、実は一年のときは怠けてた。遠征に連れて行ってもらえたかった時期もあったけど、新人戦に参加して、改めて『やろう』と気持ちが入ったんです。やっぱり勝ちたかったから」(山崎)

「帝京大学剣道部の特長は、高校時代、不本意な成績で終わった経験者が多いこと。剣道の内容はいいのに優勝できなくて、あきらめず、もういちど大学でがんばろう」という選手ばかり

目の前にいる。相当練習を積んでないと耐えられないですよ」(吉原)

剣道部が力を入れる団体戦では、もつれることも多く、「ここ二本」で勝敗が決まるケースは少なくない。緊張の中で、力を出し切る。勝つためのガツッと集中力が必要だ。

「帝京大学剣道部の特長は、高校時代、不本意な成績で終わった絏験者が多いこと。剣道の内容はいいのに優勝できなくて、あきらめず、もういちど大学でがんばろう」という選手ばかり

範の願いも十分にわかる。

「自分は、監督と師範に出会えたのが大きい。練習にも積極的に出る。全国トップクラスとぶつかることで、何かをつかんでほしい。監督や師範は部創設のときから、多くの実力選手を育てた方。選手にとっていいお手本があるのは、強いと思う」(八嶋)

部での練習は、平日は授業後2時間。

集中して練習をする。ひとり暮らしのメンバーは、しばしば集まり、語り合っているといふ。

「生活面で大学と高校の一番の違いは、自分

時間がかかるところ。高校時代は剣道やつとう

ちに帰つて寝て、次の日また剣道みたいな生

活で、部活色だけだと、大学では、後は自分

で、自覚を持つて行動しなさいという感じだか

ら。春生活とは違う」(白木)

「春合宿があるから、そこに参加すると、剣道部の部員同士は入学前から親しくなれて、初めての一人暮らしでも不安が減ったのは、よかつた」(熊谷)

初めて風邪をひいて寝込んだときは辛かつたという部員もいる。しかし、近隣に部活の友人が暮らし、励ましてくれたことが、とてもうれしかったとも言う。

「ちゃんとみんなが心配してくれる将来、各

地に散らばつても、ここでの4年間でできたつながりは、すごく強い」(八嶋)

後輩たちには、関東大会、全日本で勝ち進んでもらいたい。そして、自分たちは最後までいい勝ち星を増やしていく。

合言葉は「記録を残そう!」

気合を入れた練習が続くのだ。

可憐に突き進め

「女子選手インタビュー」



keyman
Interview

03

竹内 真李
四年生

2年連続全日本大会に出場。ベスト16に進出し、今年は、さらに大きな目標を目指す帝京大学剣道部女子。選手のほとんどは、高校時代、優勝経験がない。その彼女たちが全国レベルの力をつけた秘密はと聞けば、全員が「チームで二丸となれる」と答える。

今は笑顔が多い彼女たちだが、入部当初には不安や戸惑いもあったという。キヤブテンの竹内も、それぞれの「剣道の違い」に驚いたひとりだ。

一 勝利音が入って、最初に居したのはいながたの駅前通り。そこには、長野県から来たメンバーが集まっていた。私は長野出身なので、高校までは練習も試合も長野の身なので、やり方をしていたんだなと」

自主性を重んずる帝京大学の剣道では、監督・師範から一から十までの指導はない

が、それだけに、自分で考え、先輩や同期の動きや言葉のひとつひとつがヒントになる。

「私の高校剣道部は、女子が少なくて。今は女子の同期が5人、後輩もいて、女子同士で練習できるのが楽しい。同期からも指導される環境って、結構大事だと思う」(熊倉)

「私は高校が弱かつたから、大学に入つて強い先輩にいろいろ教わられたのが、すごくよかつた」(川上)

川上は、入部当初、逆胴ができず、苦心していた。3年間、根気よく練習を重ね、同期や先輩たちの協力もあって、今はしっかりと技を身に付けた。「無理だと思わずに続け

たことがよかつた」
剣道は、人の動きを読むのが重要なフコット
ボーツだ。試合後、先輩後輩の立場を超えて、感じたことを語り合うのも、帝京大学剣道部の伝統。自分が試合のとき、どう動

「男子にだつて、負けやしない」
「身が引き締まる瞬間、そのとき彼女たちは女剣士に変身する。
後ろ髪を束ね、それぞれの思いがこもつた手拭いを頭に被る。
可憐に舞い、全国優勝目指して帝京大学剣道部女子が突き進む。

取材・文 ペリー荻窓 text by perry oginoin

熊倉由紀
四年生





坂本 怜美

四年生

いていたか。どこにミスがあつたか。相手とのかけひきが勝負の分かれ目になるだけに、客観的に自分の動きを指摘される貴重な機会となる。

「普段は先輩・後輩の礼儀はきちんとしているけど、試合後は遠慮せず、しっかりと意見を出して、部全体が強くなるように、みんなで話せる。この雰囲気がいい。みんなの言葉がきっかけになって、次の試合で相手がこう動くだろう、ならばこちらはこう動くと自分で考えられるようになってきた」(竹内)

「やっぱり試合では自分でなんとかしなくてちゃいけない。そのためにも、自分に足りないことを知って、練習するのが大事」(坂本)

練習だけでなく、女子部員同士が本音で語り合えるのも、学生生活を支える大きな力になる。ひとり暮らしの部員も多いため、ともに食事をする機会も自然と増えていく。

「男子と練習するのも大事だけど、こうやって女子でわいわい話せるのは、いいよね。悔しさも喜びも共有できる。剣道部に入つて、大人数でひとつの目標に向かつて突き進んでいくおもしろさを味わっている気がする」(竹内)

チームワークをつくる第二歩は、3月の春合宿。不安もあつたが、稽古に入れれば夢中。中でも思い出は、一対一で向き合いながら八

人に連続してかかつていく「かかり稽古」だ。

「かかり稽古は、確かにハードだけど、集中

力がつくと思う。合宿が終わつたときには、達成感があるし。あつという間に年生は仲

良くなれた」(熊倉)

毎年、春合宿のあとに関東大会、7月の全日本学生選手権(大会)個人戦、8月の夏合宿の後に関東学生剣道優勝大会、10月に全日本の団体戦というのが、主なスケジュールだ。

帝京大学剣道部女子は、全日本団体ベスト8以上の上位入賞を狙う。

「全日本の会場は、広いし、コートが少なく、たくさん的人に『見られている』気がするけど、集中力を失わないように、悔いのない試合をしたい」(熊倉)

新年度には新しい武道場が完成予定。女子部室、更衣室も「新され、さらにいい環境で練習ができるようになる。

「新しい武道場は、私たちの卒業後に完成するので、後輩がちよつとうらやましいですね。毎日決まつた時間に同じメンバーと練習できるのは、学生時代の特權。新一年生のみなさんは、よりよい環境で練習できるので、どんどん入部してください!」

竹内のメッセージに、他の3人から、「いいキヤブテンだなー」と明るい声が響いた。

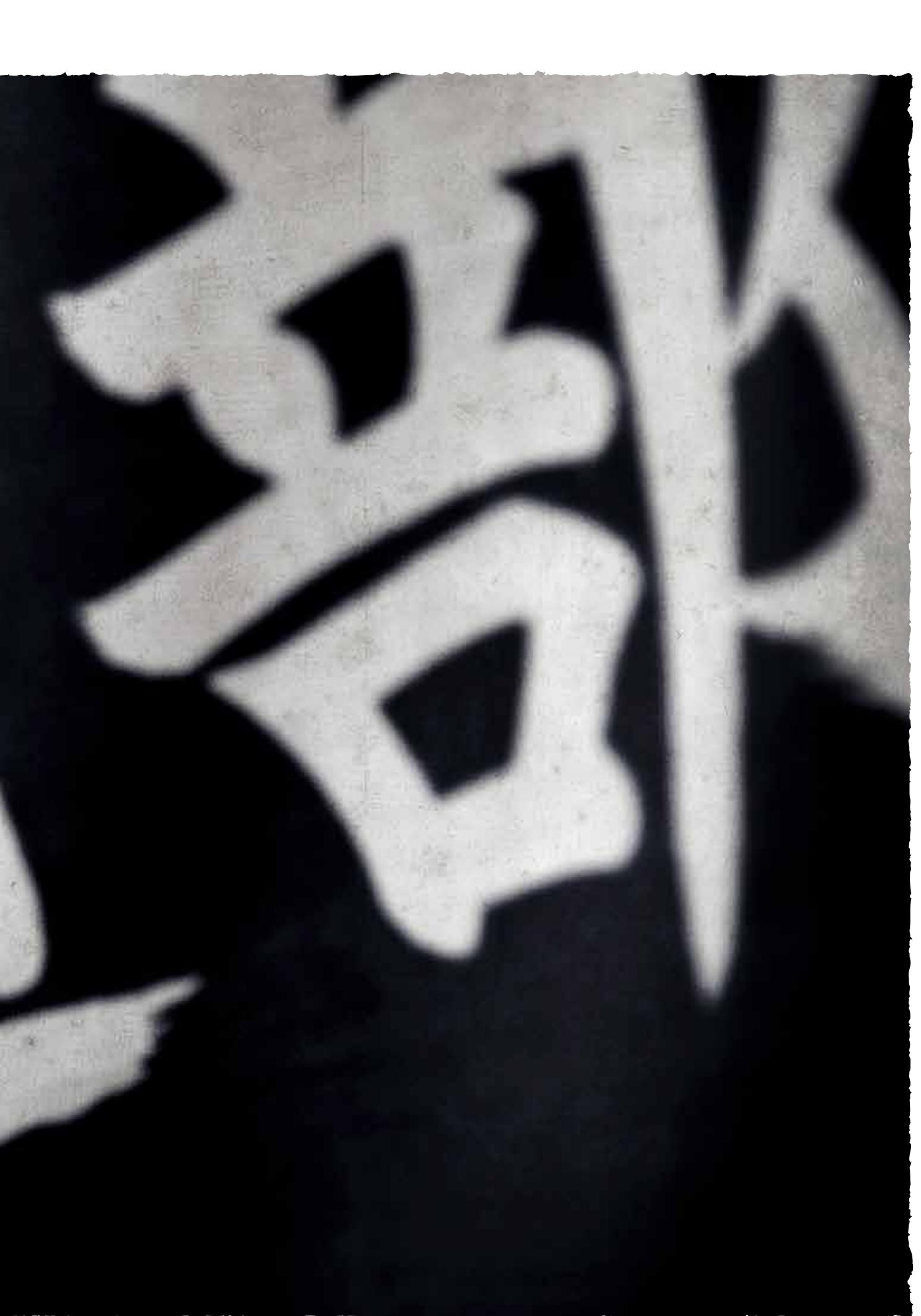
川上 光子

四年生









THE
WORLD

剣道部

二〇一一年
帝京大学 剣道部
プレーヤースリスト

剣道を
一言で例えよ

白木 健

主将

忍耐力



医療技術学部 スポーツ医療学科4年
168cm／熊本県／九州学院高校
①メリハリがある ②負けん気 ③みんなと稽古ができる ④集中すること ⑤面

一瞬の勝負

秋吉 賢治



文学部日本文化学科4年
168cm／神奈川県／平塚学園高校
①みんなが真剣に剣道に打ち込んでいる
②礼節 ③地稽古 ④腹から声を出す ⑤逆胴

遠藤 章広

人生

医療技術学部スポーツ医療学科4年
181cm／滋賀県／草津東高校
①イケメンのチーム ②礼儀作法 ③みんなで盛り上がること ④無心 ⑤面

熊谷 淳

副主将



大野 健生

経済学部経済学科4年
164cm／栃木県／文星芸大付属高校
①強いだけでなく優しい人たち ②めげない強さ ③心身ともに鍛え上げること ④心を打つ
⑤面みせ小手

育ての親



尾川 将

経済学部経済学科4年
166cm／岡山県／帝京第五高校
①全国レベルでいいチーム ②礼儀 ③全て
④勝つこと ⑤面

奥野 潤一郎



人生

経済学部経済学科4年
178cm／広島県／銀河学院高校
①仲間、最高のチーム ②ルールとマナー
③男と男の勝負 ④負けない心 ⑤突き

剣道ありがとう。
でも苦手。どう。

医療技術学部スポーツ医療学科4年
175cm／茨城県／水戸葵陵高校
①諦めないチーム ②思いやり ③信頼している仲間とワイワイ ④初太刀一本 ⑤突き

熊谷 淳

副主将

人生

医療技術学部スポーツ医療学科4年
181cm／滋賀県／草津東高校
①イケメンのチーム ②礼儀作法 ③みんなで盛り上がること ④無心 ⑤面

遠藤 章広

一生修行

遠藤 周斗
Endo Shuto



難解

法学部法律学科3年
165cm /埼玉県 /大宮東高校
①方言ばかりにぎやか ②生活態度 ③五十嵐の男としての成長 ④先の先 ⑤小手

Aggressive

亀屋 綾
Kameya Ryo

医療技術学部スポーツ医療学科3年
168cm /茨城県 /岩瀬日大高校
①キャラがみんな濃いところ ②礼儀作法 ③会話 ④緊張しないこと ⑤ひっかけ面会

佐藤 慶太
Sato Keita

文学部教育学科3年
169cm /新潟県 /帝京長岡高校
①仲がよいところ ②礼儀作法 ③みんなで騒ぐこと ④気持ちで相手に負けない ⑤面

Profile

身長 /出身地 /出身高校

- ①帝京大学剣道部のどこが好き? どんなチーム?
- ②剣道から学んだことは?
- ③部活動での楽しいことは?
- ④練習や試合で心がけていることは?
- ⑤得意技は?

命

赤星 佑幸
Akahoshi Yusuke



経済学部経済学科3年
170cm /熊本県 /九州学院高校
①やるときはやるメリハリがあるところ ②踏み込み ③稽古などで自分の勘が当たったとき ④集中してどのようにして勝つか ⑤踏み込み

阿久津 信介
Akutsu Shinuke



心

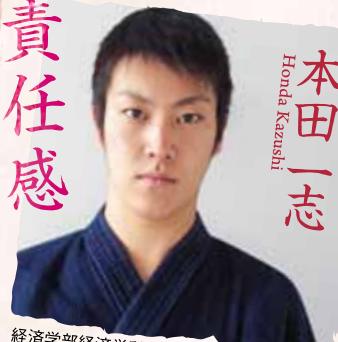
八嶋 悠介
Yashima Yusuke



心

责任感

本田 一志
Honda Kazushi



日々精進

五十嵐 涼馬
Igarashi Ryoma



文学部教育学科3年
174cm /埼玉県 /京北高校
①全員の仲がよい ②礼儀作法 ③部員との真剣勝負 ④相手に勝つ強い気持ち ⑤面

市川 智章
Ichikawa Tomoaki



難しい

吉原 有祐
Yoshihara Yusuke



におい

法学部法律学科4年

174cm /新潟県 /帝京長岡高校
①和気藹々 ②よい仲間がたくさんできた
③会心の面が決まったとき ④一撃で相手を仕留める ⑤小手

剣道部

二〇一一年 帝京大学 剣道部 プレーヤーズリスト

剣道を
一言で例えよ

わからない



医療技術学部スポーツ医療学科2年
180cm／茨城県／境高校
①仲がよいところ ②忍耐力 ③先輩と稽古
ができること ④気合を出す ⑤面

関 裕也
Seki Yuya

山崎 和
Yanazaki Yamato

医療技術学部スポーツ医療学科3年
170cm／新潟県／新潟商業高校
①仲がよいところ ②根性 ③相手との駆け
引き ④負けないぞ ⑤胸

人生、生きがい

きつい



重軒 浩満
Shigenoki Hiromi

医療技術学部スポーツ医療学科3年
173cm／福岡県／福岡舞鶴高校
①みんなが仲よし ②体が頑丈になった ③かか
り稽古 ④最後の1秒まで諦めないこと ⑤胸

気合



法学部法律学科2年
178cm／新潟県／帝京長岡高校
①強い人がいること ②礼儀 ③ゲートイン
④スタミナ強化 ⑤差し

柳 幸成
Yanagi Yukinari

努力



経済学部経済学科2年
161cm／千葉県／市立船橋高校
①明るくてメリハリがある ②基本打ち ③地
稽古 ④気を抜かない ⑤小手

岩本 将吾
Iwanamoto Shogo

竹内 飛鳥
Takeuchi Asuka

文学部教育学科3年
170cm／東京都／東海大学付属菅生高校
①仲よしなところ ②礼儀作法、精神力 ③み
んなで騒いでいるとき ④自分のイメージをしつ
かり持つこと ⑤面、小手

道



西野 哲哉
Nishino Tetsuya

医療技術学部スポーツ医療学科3年
174cm／新潟県／新潟商業高校
①十人十色、気合があるチーム ②精神力、礼
儀作法 ③課題を克服できたとき ④諦めたら
そこで終わり ⑤面

楽しい



法学部法律学科2年
167cm／徳島県／帝京第五高校
①全部好き ②色々 ③全部 ④勝つ ⑤
面

山田 溪太
Yamada Keita

後藤 悠佑
Goto Yusuke

経済学部経済学科2年
170cm／熊本県／九州学院高校
①明るく楽しいところ ②諦めたら試合終了
③休憩中 ④言われたことの徹底 ⑤捨て
きった面

人生そのもの

人生

心



関根 大祐
Sekine Daisuke

医療技術学部スポーツ医療学科1年
176cm／神奈川県／横浜商大高校
①最強のチーム ②礼儀作法、精神力
③先輩と稽古 ④相手を圧倒すること ⑤面

田熊 士織
Taguma Shiori

医療技術学部スポーツ医療学科1年
185cm／茨城県／水城高校
①まとまりのあるチーム ②基本からすべてが成り立っているということ ③水分補給 ④平常心 ⑤面

心



玉川 諒
Tamagawa Ryo

法学部法律学科1年
168cm／埼玉県／大宮東高校
①個性派 ②感謝する気持ち ③練習
④力を抜く ⑤面、小手

Profile

- 身長／出身地／出身高校
①帝京大学剣道部のどこが好き？どんなチーム？
②剣道から学んだことは？
③部活動での楽しいことは？
④練習や試合で心がけていることは？
⑤得意技は？

奥が深い



今井 大志
Imai Futoshi

医療技術学部スポーツ医療学科1年
170cm／千葉県／安房高校
①明るく前向きなチーム ②勝つことの難しさ
③試合練習 ④常に攻める ⑤小手

壁



飯泉 拓馬
Iizumi Takuma

医療技術学部スポーツ医療学科1年
174cm／茨城県／水戸葵陵高校
①最強のチーム ②礼儀作法 ③先輩との稽古
④人よりも多く、人よりも速く ⑤面

ギヤンブル



山本 裕紀
Yamamoto Yuki

医療技術学部スポーツ医療学科2年
183cm／愛知県／新潟商業高校
①メリハリがあるチーム ②礼儀作法 ③稽古
④どのようにしたら勝てるか ⑤面

密封



若旅 大貴
Wakabayashi Daiki

医療技術学部スポーツ医療学科2年
172cm／茨城県／境高校
①全部 素晴らしいチーム ②礼儀 ③剣道
④前向き ⑤面

努力



渡辺 弘明
Watanabe Hiroaki

医療技術学部スポーツ医療学科2年
180cm／千葉県／大多喜高校
①真剣なところ ②礼儀作法 ③みんなでがんばること ④気を抜かないでやる ⑤片手面

まつすぐ



加久 翔太
Kakudo Shota

医療技術学部スポーツ医療学科1年
170cm／福岡県／京都高校
①チーム一丸となって修練している ②礼儀作法
③稽古終わりのくだり ④気迫を前面に出す ⑤面

欲

剣道部

二〇一一年 帝京大学 剣道部 プレーヤーズリスト

剣道を
一言で例えよ

努力



川上光子
Kawakami Mitsuko

法学部法律学科4年
157cm／東京都／東亞学園高校
①メリハリがある上下関係でみんな仲がよい
②諦めないことの大切さ ③苦手な技がうまく決まったとき ④謙虚に練習に取り組んで、自信を持って試合で勝つ ⑤面

道



村田岳大
Murata Takehiro

法学部法律学科1年
185cm／神奈川県／横浜商大高校
①みんな明るくやるときはやる ②礼儀作法
③練習後の語り ④集中する ⑤面

内藤丈士
Naito Takeshi



心

法律学部法律学科1年
172cm／東京都／国際高校
①強堅なチーム ②礼儀 ③先輩と稽古
④気合で負けない ⑤面

精神力



熊倉由紀
Kunakura Yuki

経済学部経営学科4年
164cm／新潟県／帝京長岡高校
①みんなが明るくて仲良しなところ ②努力することの大切さ ③みんなで試合に勝てたとき ④試合前の練習は特に一回、一回を大切にしている ⑤返し胴

集中力が大事



竹内真李
Takeuchi Mari

女子主将

文学部教育学科4年
162cm／長野県／佐久長聖高校
①みんなうるさくて明るい！仲がよい！ ②諦めないことの大切さ ③レベルが上のチームにチーム一丸となって勝てたとき ④目の前の試合や練習に常に集中して取り組むこと ⑤面

難しい



坂本怜美
Sakamoto Remi

医療技術学部スポーツ医療学科4年
158cm／千葉県／市立船橋高校
①和気藹々 ②人として成長できること ③楽しくやっているとき ④精一杯やる ⑤小手

ケンドー

永松大和
Nagamatsu Yamato

医療技術学部スポーツ医療学科1年
175cm／熊本県／九州学院高校
①先輩たちがみんなおもしろい ②梅雨は厳しい ③基本練習のあとにある休憩 ④平常心で楽しむ ⑤面

辛い

藤井 実季
Fuji MIKI



医療技術学部スポーツ医療学科3年
163cm／千葉県／市立船橋高校
①仲よし ②礼儀 ③ガールストーク ④勝つこと ⑤面

森安 新
Moriyasu Chika

文学部社会学科2年
159cm／福岡県／福岡工業大学付属城東高校
①明るくてみんなおもしろいところ ②礼儀や仲間の大しさ ③みんなとの絡み ④気持ちで負けないこと ⑤面

生涯スポート

小林 友紀
Kobayashi Yuki



医療技術学部スポーツ医療学科2年
155cm／福島県／若松商業高校
①みんな仲よしなところ ②続けること、努力することの大しさ ③地稽古 ④一生懸命であること ⑤小手

野村 咲季
Nomura Saki

医療技術学部スポーツ医療学科1年
164cm／神奈川県／横浜商大付属高校
①明るくて楽しいところ ②礼儀作法 ③練習が始まる前の部室 ④後ろに引かない ⑤面

暑い

市原 悠佳
Ichihara Yuka



外国語学部外国語学科2年
155cm／千葉県／市立船橋高校
①みんながおもしろくて仲がよい ②礼儀やチームワークの大しさ ③みんなで話しているとき ④集中すること ⑤面

近藤 美葉
Konno Miwa

文学部教育学科2年
160cm／東京都／都立上水高校
①おもしろくて楽しいところ ②礼儀 ③みんなで騒ぐこと ④一生懸命にがんばること ⑤面

幅広い

橋本 理緒
Hashimoto Rio

文学部社会学科1年
161cm／新潟県／新潟商業高校
①明るいチーム ②礼儀作法 ③稽古 ④しっかり構えを作ること ⑤面

難しいです

坂巻 美穂
Sakamaki Miho

文学部教育学科2年
163cm／埼玉県／春日部東高校
①みんな明るくて楽しいところ ②礼儀 ③地稽古 ④ベストを尽くす ⑤面

大変なスポーツ

小林 くるみ
Kobayashi Kurumi

医療技術学部スポーツ医療学科2年
168cm／長野県／佐久長聖高校
①みんなの仲がよいところが好き ②礼儀作法 ③先輩たちと稽古 ④声を出すこと ⑤面

Profile

身長／出身地／出身高校

- ①帝京大学剣道部のどこが好き? どんなチーム?
- ②剣道から学んだことは?
- ③部活動での楽しいことは?
- ④練習や試合で心がけていることは?
- ⑤得意技は?

2011

Teikyo University Official Year Book



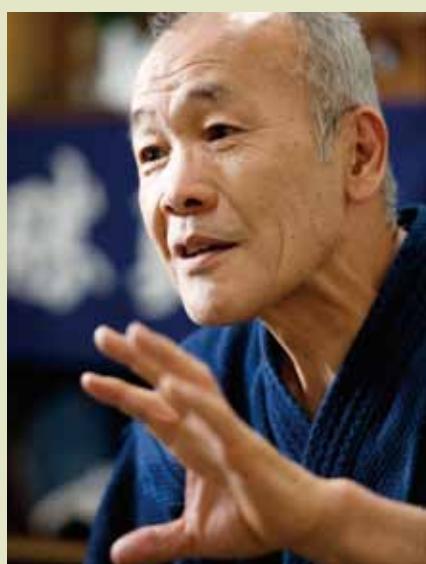
帝京大學 劍道部



明日の大舞台を 夢見て

「一年生座談会」

今年も4月に男子9名、女子2名が入部した。
それぞれの思いを胸に竹刀をふる剣道部のホープたち。
彼らの声に耳を傾けた。



—まずはみなさんに中里先生の印象から聞かせてください。

永松「こちらから話しやすいようにとても気を遣ついただき、練習後には世間話もしてきます」

野村「たしかに。試合の日とか緊張したときは話しかけ緊張をほぐしてくれたり、「行って来い」と背中を押してくれる、頼りになる先生です」

—みんなの母校について聞かせてください。

永松「自分の母校の九州学院は、常に目標

が日本「なんですよ。全国大会準優勝といつたらすごい成績だと思うんですけど、先生含め部員全員がそれでは満足しないんです。そういう雰囲気がいつも漂っていますね」今井「自分の母校の安房高校も日本」を目指して毎年やつていて、九州学院もライバル校のひとつだったんです。でも、雰囲気が少しう違つて、九州学院はパンパン打つてくるタイプなんですが、安房高校は、効率良く頭

を使え、がモットーなんで、永松と一緒に稽古をしていると、何か違ひを感じますね」

永松「お互いやりにくいと思つています」今井「技が決まらないです。お互い負けたくないという意識が強すぎるんですよ」

—女子のふたりはどうですか？

野村「橋本さんがいた新潟商業とは自分が話しかけ緊張をほぐしてくれたり、「行って来い」と背中を押してくれる、頼りになる先生です」

—みんなの母校について聞かせてください。

永松「自分の母校の九州学院は、常に目標

が日本「なんですよ。全国大会準優勝といつたらすごい成績だと思うんですけど、先生含め部員全員がそれでは満足しないんです。そういう雰囲気がいつも漂っていますね」今井「自分の母校の安房高校も日本」を目指して毎年やつていて、九州学院もライバル校のひとつだったんです。でも、雰囲気が少し違つて、九州学院はパンパン打つてくるタイプなんですが、安房高校は、効率良く頭

いたいと思いますね。普段は後輩想いで優しい先輩です。自分もそうなりたいです」

—白木主将は四年生で永松君は一年生ですから高校時代は一緒ではないですね？

永松「はい。でも白木先輩は長期休みに入るとき校に顔を出してくれたり、練習にも出席していたので知っていました」

—いい先輩に恵まれていますね。ところで帝京大学へ進んで、中学や高校で教わってきたことはどう部分や、戸惑いはなかつたですか？

今井「練習のスタイルは違いますね。帝京大

学は声を出して、常に攻めるスタイルなんですが、自分の安房高校では足を使って試合しろといわれます。捌きも普通は右なん

ですけど、自分の安房高校では足を使って試合しろといわれます。捌きも普通は右なんですけど、あえて左だったので、基本打ちはそこから変えなければならず抵抗があります

した。ただ、どちらにも意味があると思うので、今は自分の考えを凝り固めず、高校と大学で教えてもらったものを生かしてやっていきたいと思います」



橋本 理緒



—他の3人はそういうことはないですか？

野村「自分の高校は厳しい学校だったので、

帝京大学と似ている部分があつたと思いま

す。先生が基本的に厳しい方だったので」

—みんなさん、長年剣道を続けてきたと思う

のですが、始めたころと今と比べて考え方の変

化はありますか？

永松「自分は中学校まで剣道をただ部活として続けていただけだったんです。でも、レベルの高い高校に身を置いたことで、気持ちの持ち方が180度変わりました。日本一を獲る難しさとか、獲ったときのうれしさがどれだけうれしいことか、負けたときの悔しさとか、様々なことを学べて、だいぶ変わったと思います」

橋本「高校のときに全国各地へ遠征試合に行くんですけど、一般生徒から修学旅行みたいに言われたんですね。でも、自分の中で全然違って、常に気持ちを引き締めて向かうので、集中力がついた気がしますし、遠征することで全国の色々な方々と関われたので、剣道を通して大きな財産をいただいたと思いますね」

今井「自分も小学生のころは『勝った・負けた』や、『剣が当たった・当たらない』がうれしかったのが、中学高校と日本一を目指す戦いに身を置くことで、それを目指している人間がどれだけ沢山いるか知りました。自分に何が必要かも分かりましたし、団体戦なら自分ひとりが強ければいいのではなく、仲間も大事だなって強く感じて、今でも高校の仲間は大事な存在ですし、同級生ですが尊敬できる存在です」

—仲間は大事ですよね。

今井「はい、高校最後の大会でメンバーに選ばれなかつたんですけど仲間が全国優勝し

てくれたときは、自分のことのようにうれしく思えました」

—帝京大学剣道部は、高校時代は控えだつた学生が、その悔しさをバネにして必死に取り組んでいるように見えます。みなさんはそこをどう感じていますか？

今井「やっぱり結果を残せなかつた学生も多いと思いますし、そこで何も思わなかつたら大学に来てまで剣道を続けようと思わないと思うんです。勝ちたい、試合に出たいという気持ちが、人倍強い選手が集まるチームだなって思いますね」

永松「自分の高校はチームとして毎年全国大会に出場しているんですけど、自分はメンバーとして出られなかつたのがすごく悔しくて、大学では同じ高校だった仲間と戦い、力をつけて、今度こそ本当の日本一を狙える存在になりたいと思っています」

橋本「高校のころ私は選手として試合に出ていたんですけど、ポイントを取りなくて周りの仲間に迷惑をかけているところがあつたんですね。そのときは辛くて、帝京大学では高校のときと違う自分を見せたくて、試合で後ろに下がつてしまふのではなく、しっかりと前へ出て本を獲れる選手になつて、チームに貢献したいです」

野村「私は小さいころからずっと大会に出ることだけを考え剣道をやってきて、ずっとずっと剣道だけをやつてきたんです。剣道を捨てたら何も自分には残つていないとあって大学に来ました。高校時代の予選では東海大相模いつも決勝で敗れて全国大会に出られなかつたので、大学では全国大会出場を目標に、これから稽古でさらに上を目指してがんばりたいと思っています」

野村 咲季

永松 大和



勝負に克つ執念を持って

「大塚敬彦師範インタビュー」

剣道の最高位である範士八段の段位を持つ大塚敬彦師範。1973年から帝京大学剣道部に携わり、38年間も学生たちに剣の教えを説いている。大塚師範が考える剣の道とは何か？ 芯の部分に迫った。

取材・文 ベリー荻野
text by berry ogino



気・剣・体が自然に一致してくると、絶好調だとわかる。でも、稽古をやめたら、また崩れてくる。これは人生も同じだね。



おおつかたかひこ

76歳
段位 範士八段

中里祥雄現監督の前任として帝京大学剣道部を指導。生涯現役をモットーに今もなお、同校の師範代として学生に剣の教えを説いている。

学生時代は二度とない。
自分の実績を残す気持ちで臨め。

大塚敬彦師範は、最高位「範士八段」の資格を持つ、日本屈指の剣士である。帝京での指導歴は、1973年、剣道部が関東学生剣道連盟に加入して以来、実に38年に及ぶ。

帝京剣道のすべてを知る師範は、学生たちに「勝負に克つ執念を持て」と繰り返す。

「誰でも試合には勝ちたい。勝つためには、勝負を意識し、執念を持たないといけません。これは簡単なようで、いざ試合の現場となると、緊張もあり、焦りもあり、難しい。精神的な強さを要求されます」

「人間、動作を起こすときには息をはく。逆に息を吸っているときには動けないもので、驚いたときにハッと息を呑むと動けない効なのが、腹式呼吸だという。若い選手が精神面の未熟さを補うのに有

「彼らに会うと、『師範に相手の気持ちになつて試合せよ』と言われた言葉が役に立つて試合せよ」と言われます。大学生になつて試合を冷静に見つめる経験をし、社会人になつてさらに磨きをかけている彼らだからこそその実感でしょう。いい先輩も多いから、学生はどんどんぶつかってほしい。最近、他の強豪校から、「帝京は油断できない」と言われます。確かにいいチームになってきた。チームで戦う底力は帝京の強みです。仲間とじっくり稽古できる学生時代は二度とない。悔いのないよう、自分の実績を残す気持ちで、日々の鍛

打つ。自分が吸ったときには打ち込ませないためには、腹式でゆっくり呼吸を整え、腹から声を出す。こういう選手には簡単には打ち込めませんよ。身構えと心構えが整つた選手にはスキがない。身構えの弱いところは、心構えで補う。心構えが弱いところは、身構えで助ける。両方をうまく使えるようになります」

師範は、長年の経験で「スランプが多い選手は上達する」と見ている。

「スランプというのは、『気・剣・体』のうち、どちらが弱つたり、バランスが崩れたりしているときに起る。気とは気持ち、剣とは技、体は身体です。スランプがある人は、常に課題を頭に入れて練習しますからやるべきことがはつきりしている。苦しいが、ひたすら動き、考えて克服する。気・剣・体が自然に一致していくと、自分でも絶好調だとわかります。でも、稽古をやめたら、また崩れてくる。これは人生も同じだね」

師範の弟子の中には、実業団全国優勝チームで活躍したり、警視庁で剣道の指導者になつた人も多い。

「彼らに会うと、『師範に相手の気持ちになつて試合せよ』と言われた言葉が役に立つて試合せよ」と言われます。大学生になつて試合を冷静に見つめる経験をし、社会人になつてさらに磨きをかけている彼らだからこそその実感でしょう。いい先輩も多いから、学生はどんどんぶつかってほしい。最近、他の強豪校から、「帝京は油断できない」と言われます。確かにいいチームになってきた。チームで戦う底力は帝京の強みです。仲間とじっくり稽古できる学生時代は二度とない。悔いのないよう、自分の実績を残す気持ちで、日々の鍛

**帝京大学
八王子キャンパス武道館
2012年開館予定**

2012年開館に向けて建設が進む『帝京大学八王子キャンパス武道館』。学生トップクラスの実力を有する剣道部・空手道部・柔道部等の各道場に加え、施術所やトレーニング室・シャワー室・多目的ホールなども備えた地上3階建ての総合武道館。八王子キャンバスから徒歩5分と立地条件にも恵まれた、「帝京武道」の新たなステージが誕生します。

**剣道部
小澤哲也コーチ**

今夏は関西の大学に出向かせていただき、練習試合中心の合宿を張りました。

個人戦と違って団体戦はチームの総合力が重要になります。団体戦はポイント制になるので1点差の勝利でも大差の勝利でも同じ1勝であることに変わりありません。そこで今年の合宿では接戦になったときに勝ち上がりでいい戦い方、これをしっかり身に付けることに重点をおきました。

最終的に僅差の試合を制するのは気持ちの部分が大きいと言われます。剣道の場合、他のスポーツと違って合宿で1日何十試合もできますので、体力的にもきつくなったりいかに精神を保つか、これが強化のポイントになります。またそこを乗り越えられる選手を見極めて選出するのも我々の仕事になります。

近年はどこの大学とも僅差の試合ができるのでそれを確実にものにできるチーム作りをさらにしていくたいと考えております。

帝京大学剣道部は全日本出場を最低ノルマと考えていますが、今後は全日本で上位に上がっていくためにワンランク上の剣道が求められます。今夏の合宿では各地域の剣道を肌で感じることができたのでこれを今後の財産にして、より上位の成績を目指していきたいと考えています。

**剣道部
村田宣夫部長**

私は普段、学校で救急救命士やアスレチックトレーナーを目指す学生たちに講義をしていますが、講義の中で学生には出会いを大切にする気持ちを常に持ち続けてもらいたいと教えています。

これは生きるうえで全てに共通することですが、競技を通じて監督、コーチ、仲間、ライバルとの出会い、あるいは物との出会い、これを大切にしなければいけません。

茶道には一期一会という言葉がありますが、これは茶道に限ったことではなく、たとえば剣道なら生涯をとおして剣道とどう向き合っていくのか、この姿勢が重要になります。

剣道部の学生は非常に折り目正しい生徒が多いと感じています。

また剣道は技術だけではなく精神力を非常に大切にする競技です。

2011年は男女ともに全国大会出場を目標にしていますが、その目標を達成するには、少ないチャンスを生かし、日々の出会いを大切にするという普段の心掛けが必要だと私は考えています。

剣の道には古くから武士道という言葉もありますが、その言葉に恥じない日本古来の良さを守り剣道部の学生には益々精進してもらいたいと思います。

文

劍

tym

愛





EDITOR
K.KAWAMURA
R.NAGATA

PHOTO
S.KAWAMOTO

ART DIRECTOR
K.TAMURA

PRINTING
threelight Inc.

発行
帝京大学本部 大学PR推進室
東京都板橋区加賀2-11-1
<http://www.teikyo-u.ac.jp>

本誌掲載記事、写真等の無断複写・
複製・転載を固く禁じます。

© TEIKYO UNIVERSITY 2011

■ From EDITOR

何がしたいのか、何をすべきなのか、結局見つけられないまま終わってしまった大学4年間——。剣道部の道場脇にある喫煙所で、煙草をふかしてダベっている学生の姿が、当時の自分とだぶる。そこにはうきとちりとりを両手に、道着を着た練習前の剣道部員たちが現れた。モクモクと煙をたてる学生の合間を、黙々と掃除する部員たち。この掃除は剣道部の有志で始めたという。「ゴミが落ちていない学校で過ごせたら、みんな気持ちいいと思うから」。彼らは誰に言われることなく掃除を続けていた。年下の彼らが大きく見えた。10年運かったが、自分がすべきことが見つかった。彼らのためにカッコいいブックを作る。竹刀ではなくペンをにぎり編集作業に打ち込んだ。本当のカッコよさは、内面の魅力が外見ににじみでる。このブックはそんな彼らの姿の記録である。(K)



帝京大学 剣道部公式ホームページ

最新NEWSをはじめ、試合情報、部員紹介や動画まで、剣道部に関する情報をお伝えしていきます。帝京大学 剣道部公式ホームページをご覧ください。

<http://teikyokendo.web.fc2.com/>

帝京大学 剣道部

帝京大学のリアルを伝える **Teikyo TV**

近年めきめきと力をついている帝京大学体育局・運動部の様子から試合の模様、選手の横顔やインタビュー、合宿所の映像など、知られる学生アスリートの姿をお伝えしていきます。大学スポーツにひたむきに取り組む帝京大生たちの、ありったけの本気を感じてください。

<http://teikyo-u.channel.yahoo.co.jp/>

帝京TV



自ら考え、行動し、個性を発揮できる「自分流」な人材育成。
自分の才能を見つけ、伸ばし、チャレンジできる大学。
私たちは帝京大学です。

「自分流」で学べる9つの学部

【医学部】医学科 【薬学部】薬学科

【経済学部】経済学科／地域経済学科／経営学科／観光経営学科

【法学部】法律学科 【文学部】日本文化学科／教育学科／史学科／社会学科／心理学科

【外国語学部】外国語学科

【理工学部】機械・精密システム工学科／航空宇宙工学科／ヒューマン情報システム学科／

バイオサイエンス学科／情報科学科(通信教育課程)

【医療技術学部】視能矯正学科／看護学科／診療放射線学科／

臨床検査学科／スポーツ医療学科／柔道整復学科

【福岡医療技術学部】理学療法学科／作業療法学科

全国に広がる5つのキャンパス

八王子キャンパス／板橋キャンパス／相模湖キャンパス／

宇都宮キャンパス／福岡キャンパス



帝京大学 <http://www.teikyo-u.ac.jp>